

県下の市区町村すべてを歩きましょう！ 5・11「平和のつどい」の成功を！
2008原水爆禁止世界大会成功 米原子力空母配備を阻止しよう！

50周年神奈川国民平和行進ニュース

発行 国民平和行進神奈川県実行委員会 横浜市中区野毛2-61 大沢屋ビル4A
TEL045(231)6284 FAX045(261)6577

2008・5・9 No.4

一年間、待ってたよ！

今日のコースの最終版、中原区・新城小学校近くにさしかかると、行進を待っていた高齢の男の人が、先頭を歩く笠木たかしさんに声をかけました。「昨年、この行進を見て、慕いとりくみだと思いました。自分もなにか役に立ちたいと、1年間、1円玉を貯めてきました。どうか受け取ってください。みなさん、元気で歩き続けてください」と、ずっしり重たい袋を差し出しました。私たちの平和行進は、地域の多くの人たちの心にも響いているのです。

川崎市役所も出発

- 出発集会では、阿部孝夫川崎市長の代理で、男女共同参画室・小野寺室長がメッセージを読み上げ「皆さんの平和への思いが川崎市民に伝わるよう、元気で歩いてください」と参加者を激励。
- 原爆被災者の会・川崎支部の山口淑子さんが「今日は5人の被爆者が歩きます。被爆者はいつ命を落とすかも知れないと希望を持たず生きています。しかし、いま展望を持ち始めています。戦争が始まったら元も子もない。広島までの長い距離を皆さんどうぞ歩き続けてください」とあいさつ。
- 総指揮の笠木たかしさん（日本共産党）は「核兵器廃絶を求めて50年間、歩き続けた重みを感じています。50年前、私は小学3年生でした。50年たっても核兵器はなくなっていない。2010年のNPT会議に向けて、核兵器廃絶の流れは大きく広がっています。改憲勢力と必死のせめぎあいです。がんばりましょう」とあいさつ。
- 外国からの参加者もありました。非核フィリピン連合書記長のコラソン・ファブロスさんは「私は1995年には岡山から広島まで歩きました。50回目の行進に参加できて本当にうれしい。横須賀に配備予定のジョージ・ワシントンに、この行進を通じて『来るな！』の声をみなんであげ、必ずたかひに勝利しましょう」と呼びかけました。
- 全国通し行進者の、米山さち子さん・志谷康雄さん、県内通し行進者の小島さん、伊藤さん、塩瀬さん、武田さんが紹介されました。

今日の参加者は150人！



幸区役所へ

江井茂区長が参加者を出迎え、「このような皆さんの平和への積み重ねの行動が、いま一番大事だと思います。がんばってください」と激励のあいさつを。

平間公園から中原平和公園へ

地域の人たちが作った370個のおにぎりが待っていました。平和公園の鈴木館長もみんなを出迎えあいさつ。中原区原水協の桜井さんが平和館建設の由来について語りました。

全国に有名な商店街・ブレーメン通りを

いつでも買い物客でにぎわうブレーメン通りでは、みんな元気にチラシを配りながら手を振って行進。通行人から「すごいねえ、何党？」と声をかけられ、「自民党も民主党も共産党も全部です」と答えると「へー！がんばってね」と感心されました。

小学生たちも飛び入って

コープ井田三舞店で休憩し、再び歩き始めた頃はちょうど小学生の下校時間。「わー、すごいねえ」と子どもたちもすっかり喜んで、しばらく一緒に歩いてくれました。



10日のコース・・・〔Aコース〕相模原駅→米軍相模補給廠→相模原市役所→JR淵野辺駅（電車移動）→小田急座間駅→米軍キャンプ座間→座間市役所
〔Bコース〕東急江田駅→小黑公園→青葉区役所→コープ桜台→十日市場入口→ヒルタウン→みどりの診療所→中山商店街→緑区役所